

葛野だより

特別号

京都市立葛野小学校
令和 5年9月30日
校長 大八木 智之

〒615-0882

京都市右京区西京極葛野町 2

TEL:075-311-3510

FAX:075-311-3557



学校 HP へは
こちらから

令和5年度前期学校評価を実施しました。保護者・地域の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

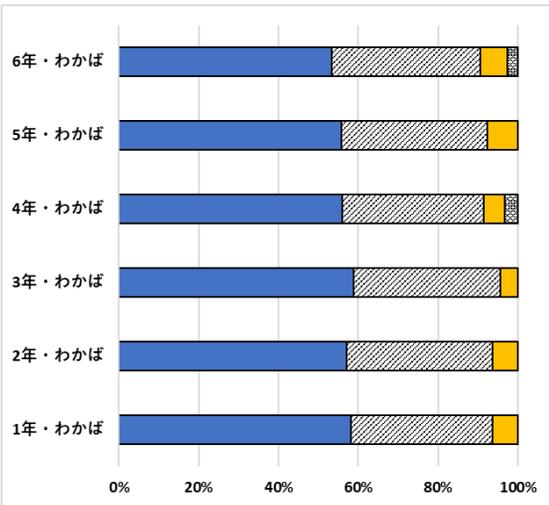
結果を分析・検討し、「今後の展望」としてまとめさせていただきました。ぜひ、ご一読いただき、今後の取組にご理解・ご支援いただきますようお願いいたします。今後も、「子どもが明日の登校を待ち望む学校」となるようさらに取り組んでいきたいと思ひます。

『子どもたちが明日の登校を楽しみにする学校』において

【保護者アンケート結果】

■よくあてはまる □ややあてはまる
■あまりあてはまらない □まったくあてはまらない

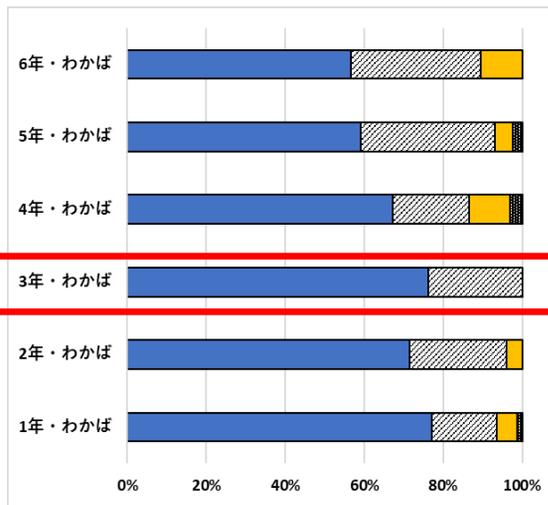
○楽しく学校に通っている。



【児童アンケート結果】

■できている □だいたいできている
■あまりできていない □できていない

○毎日、楽しく学校に通っている。



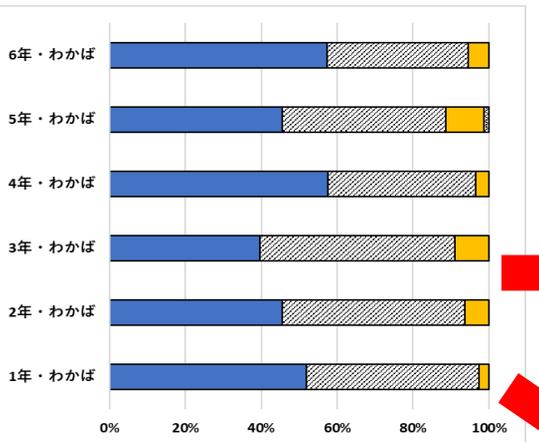
アンケートの結果をもとに、学習指導や生活指導に生かしていきたいと考えております。紙面の都合上、アンケートの集計結果をすべて掲載することができません。葛野小学校のホームページでは、全ての項目を掲載しておりますのでご覧ください。

学年によって多少の差があるものの、児童・保護者共に「毎日、楽しく学校に通っている」という回答が90%以上という嬉しい結果でした。(100%の学年もあります。)

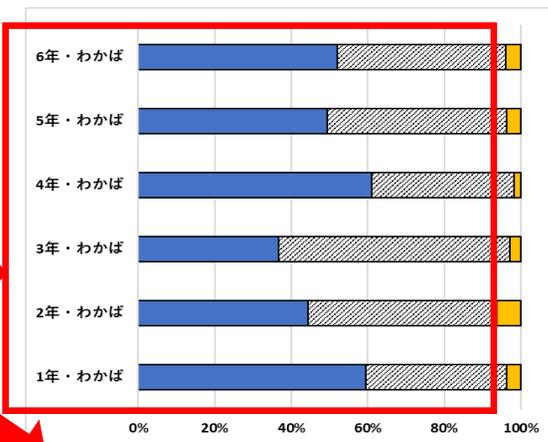
今年度はコロナによる活動制限も緩和され、全校が集まっていた集会活動や委員会活動など3年間できなかった活動が多くできるようになったことも要因として考えられます。これまでの形に全て戻すのではなく、制限が緩和されたからこそ、今の児童に合った形でのような教育活動を実施できるのかを全教職員で、児童一人一人の声に耳を傾け、寄り添った教育を積み重ねていきたいと思ひます。

『わかる授業』・『子ども理解』について【保護者】

○先生は子どもをよく理解し、真剣に対応している。



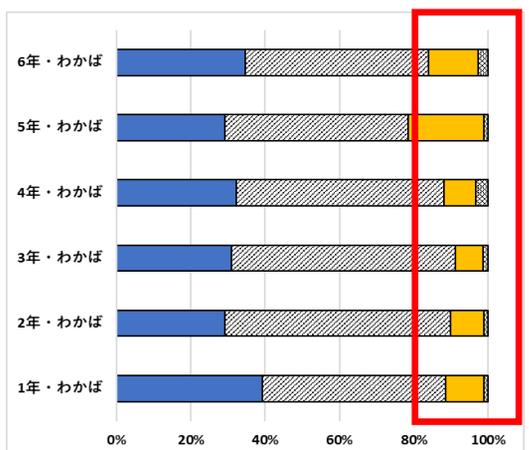
○先生はわかりやすい授業を工夫している。



◆「分かりやすい授業を工夫している」について、どの学年でも95%以上で「よくあてはまる」「ややあてはまる」となっています。葛野小学校では、子ども達の実態を大切に、1年間を見通したカリキュラムを年度当初に作成しています。また、天神川をはじめとした地域教材を学習の中に位置づけています。今後も児童が「できた・分かった」を実感できる授業を行っていきたく思ひます。

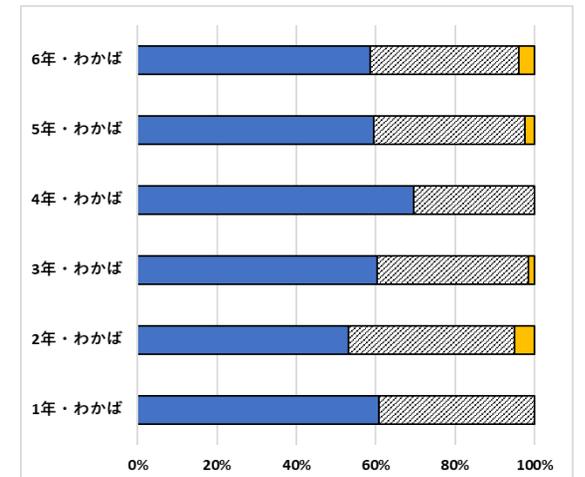
◆「心配なことを相談している」という項目では昨年度より数値が下がっています。結果を真摯に受け止め、「心の通った」温かい関わりを行っていきます。

○子どもに心配なことがあるときは、担任や学校に気軽に相談するようにしている。



保護者・地域との連携について

○学校の様子を、学校だよりや学年だよりでよく知らせている。

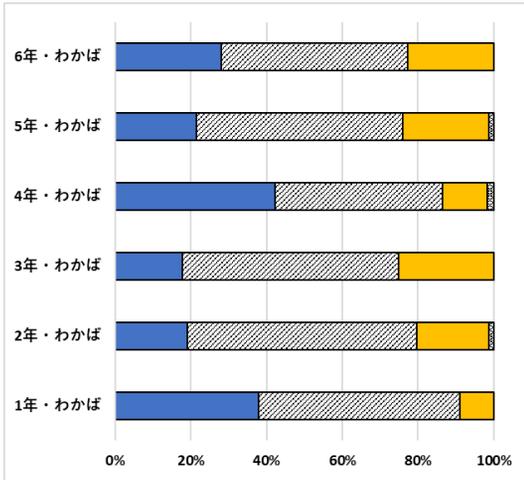


ホームページには、教職員の工夫を凝らした授業もたくさん紹介しています。

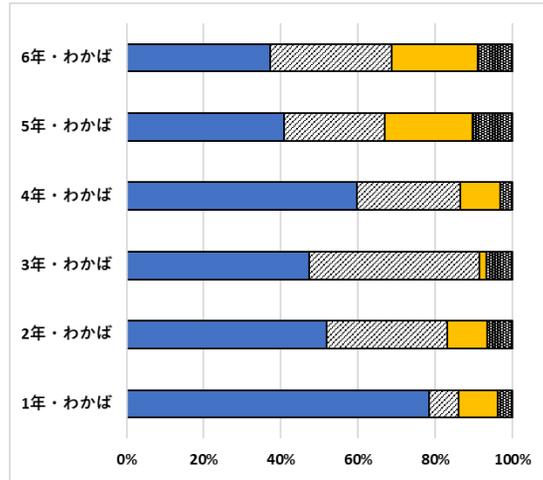
「学校だよりや学年だよりで知らせている」について95%以上で「よくあてはまる」「あてはまる」と嬉しい結果となっています。今年度から、「スクリレ」アプリを活用してお便りなどを配信しています。おたよりだけでなく、ホームページでも学年の様子を随時アップし、児童の様子や学年の取組を多くの方に知っていただけるようにしたいと思ひます。

家庭学習の習慣化について

○家庭学習の習慣が身についた。



○家での勉強は、学年×15分できている。

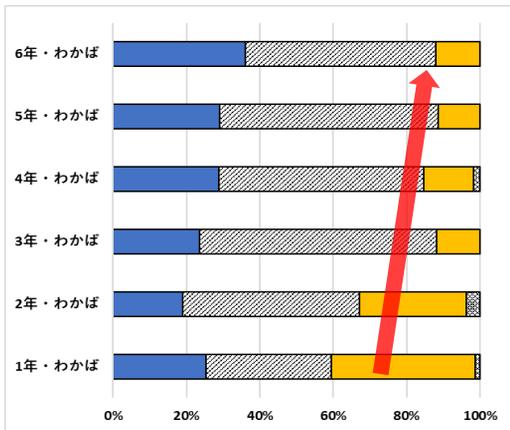


家庭学習については、学年×15分が目安となっています。学年が上がるにつれて時間も長くなります。その分、自主学習や読書などに取り組む機会としていただきたいと思っています。大切なことは、家庭学習を通して机に向かう「習慣」をつけることです。ご家庭でもお声かけよろしくお願いします。職員室前の 掲示板では、自主学習をどのように進めていけばいいのかを掲示しています。ぜひ日々の学習の参考にしてください。また、どのような内容の学習に取り組めばいいのかをおたよりやホームページなどを通して児童だけでなく、保護者の方にも知っていただけるようにしたいと思います。また、持ち帰りをしているGIGA 端末も『デジタルドリル』だけでなく、日々の疑問を解決するツールとして活用してください。

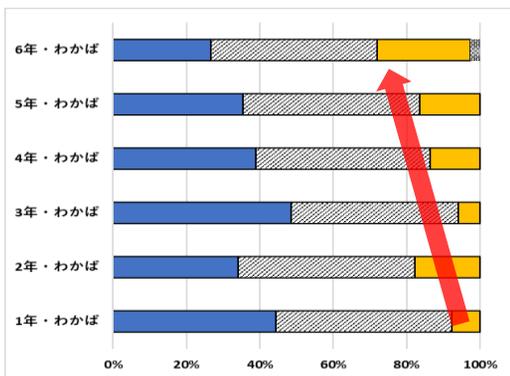
生活習慣について

【保護者アンケート結果】

○進んであいさつできるようになった。

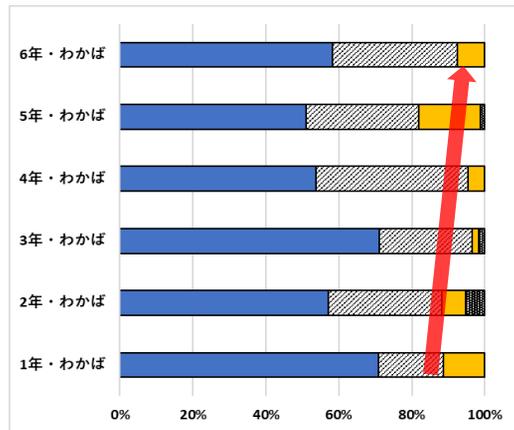


○子どもに早寝早起きさせている。

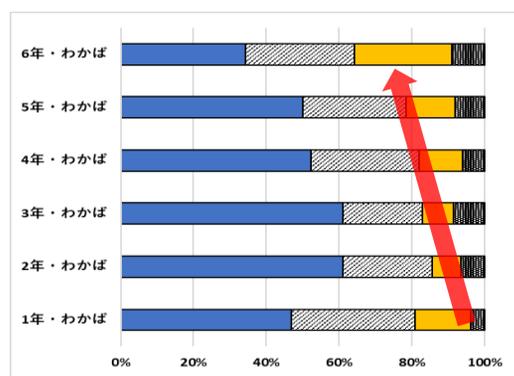


【児童アンケート結果】

○すすんであいさつしている。



○早寝早起きできている。



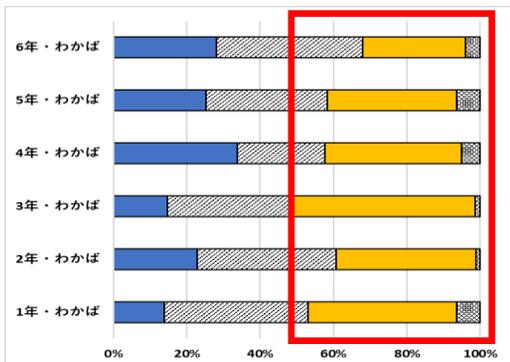
どちらも高学年になるにつれ顕著になる傾向があります。

◆「進んであいさつできるようになった」は例年、児童と保護者の回答に差がでていますが、その差が少しずつ狭まっています。高学年において「当てはまる」以上が多くなっているのが特徴です。集団 登校や児童会が主体となったあいさつ運動を通して高学年のよい姿を見ることで低学年も自分も頑張ってみようとする姿が見られます。さらに、「〇〇さん(先生)さようなら。」と名前を呼んであいさつする姿も見られるようになりました。高学年がよいお手本となり低学年がその姿から学んでいく葛野の伝統を大切にしていきたいと思っています。PTA 本部役員の皆様や葛野子どもを守る会の皆様によるあいさつ運動や見守り活動も子ども達がすすんであいさつすることにつながっています。葛野小学校の子ども達のためにありがとうございます。

◆早寝早起きについては、高学年になるにつれ「できていない」回答が目立つようになってきました。十分な睡眠時間は子ども達の成長に欠かせないものです。高学年では、寝るように促すだけでなく、1日をどのように過ごすか計画を立てる中で健康な生活をつかってほしいと考えています。ご家庭でも今後ともご協力いただきたい項目です。

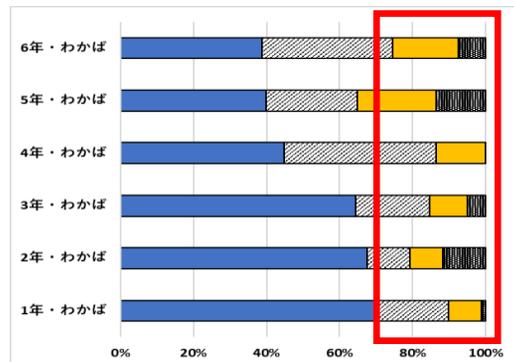
読書の習慣化 (課題)

○読書するようになった。



学校で読むけれど・・・本(活字)に触れる時間を確保していくことが大事です。

○本をよく読んでいる。



「本を読んでいる」という項目については、保護者と児童アンケートでは、20%程の差がありますがどちらも低くなっているのが本校の課題です。タブレットの充実がいわれる今日ですが、同時に学校でも本に触れる時間を確保していきます。また、学校司書の先生に協力いただき、図書室の言語環境も整えています。図書室の活用も積極的にすすめていきたいと思っています。読書(特に活字に触れる)時間と学力とは大きく関係しているという研究の結果もあります。ご家庭でも児童が1日の中で読書ができる時間の確保をお願いします。

第1回葛野きずなの会より

6月27日(火)にきずなの会理事の方々にお集まりいただき、「第1回葛野きずなの会(学校運営協議会)」を開催しました。

理事の皆様には、全校集会の様子や天神川学習の様子をご覧いただきました。その中で、普段の登校でも1年生を気遣い高学年が歩いていることも含め、たてのつながりができているというご意見をいただきました。

また、GIGA 端末を使い、何でも簡単に調べられるからこそ、本を通して調べる良さについても指導していく必要がある。葛野小学校は素直な子が多い。だからこそ、地域、保護者と一緒に見ていくことを大切にしたいというお話がありました。後期も、地域、保護者、学校が一体となり子ども達の成長を見守っていただけるよう、どうぞよろしくお願いします。